

令和3年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：ポスト・コロナ時代における
中国のイノベーション政策とスタートアップの現状
2. 事業種別：共催
3. 申請者：鈴木 隆（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
4. 共催：愛知県、愛知県立大学 ICT テクノポリス研究所、
愛知県立大学地域連携センター、愛知県立芸術大学社会連携センター
5. 開催日時：令和3年6月18日（金） 18:00～20:30
6. 会場：オンライン（Zoom ウェビナー）
7. 講師：丁可氏（日本貿易振興機構（JETRO）アジア経済研究所 研究員）
藤岡 淳一氏（JENESIS(ジェネシス)株式会社 代表取締役社長）
8. 参加者数：129名（一般）

【概要】

丁可氏からは「ポスト・コロナ時代における中国のイノベーション政策とスタートアップの現状」について解説があり、藤岡淳一氏からは「深圳での起業からのスタートアップ支援」について解説がされた。最後に質疑応答の時間では、多くの質問が寄せられた。

【チラシ】



ポスト・コロナ時代における 中国のイノベーション政策とスタートアップの現状

中国は、米国とともに、科学技術と社会経済活動のイノベーションの震源地として、世界の注目を集めている。同時に、最近では米中対立が激しさを増している。日本経済全体、及び、製造業を主体とする東海地区の産業の動向も、これらの動きに影響を受けるのは必至だ。

また、愛知県は現在、スタートアップ事業の育成を、県独自の経済政策の重点に位置付けている。2019年8月には、県庁経済産業局にスタートアップ推進課も新設された。

本公開講座は、中国の経済とスタートアップ政策、イノベーションの実情について、気鋭の研究者と企業経営者が解説する。

<講師>
・丁可氏（アジア経済研究所 研究員）
・藤岡 淳一氏（JENESIS株式会社 代表取締役社長）

<主催>
・愛知県立大学ICTテクノポリス研究所
・愛知県経済産業局スタートアップ推進課

2021年6月18日（金）18:00～20:30
オンライン開催（Zoomウェビナー） **無料**

【申込方法】
愛知県立大学 地域連携センターWebサイトにアクセスし、講座ページからお申込みください。

【問い合わせ】
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課
〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ畑1522番3
電話：0561-76-8843
メール：renket@our.aichi-pu.ac.jp



令和3年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：新型コロナウイルス感染対策を伴う災害避難所運営を考えよう
2. 事業種別：共催
3. 申請者：清水 宣明（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 共催：愛知県立大学地域災害弱者対策研究所、愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和3年6月25日（金） 13：00～15：30
6. 会場：オンライン（Zoom ウェビナー）
7. 講師：清水 宣明（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
8. 参加者数：46名（一般）

【講座の様子】



愛知県立大学地域連携センター
公開講座

令和3年6月25日（金）

新型コロナウイルス感染対策 を伴う避難所設営を考えよう

“まもるよ ちいさないのち！”
地域災害弱者対策研究所
ウイルス学、感染制御学
保育園・幼稚園危機管理学
清水 宣明
（看護学部教授 医学博士）

【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業

公開講座「新型コロナウイルス感染対策を伴う 災害避難所運営を考えよう」

新型コロナウイルスの感染拡大開始から1年を過ぎましたが、その終息はまだまったく見えません。南海トラフ地震の可能性の増大や気象災害の頻発からも、住民の避難対策の整備が急がれますが、今後は新型コロナウイルス感染対策を実施しながらの避難場所および避難所運営が必要となってきます。
本講座では、新型コロナウイルスの感染と制御についての専門的な知識の講義のあと、質疑応答などをおして、実践的な知識を身につけていただきます。

【ご案内】
新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮し、開催方法はオンラインのみとなります。

参加費無料

日時 2021年6月25日（金）13：00～15：30
開催方法 オンライン（Zoom）
講師 清水 宣明 教授（愛知県立大学看護学部）

地域連携センターWEBサイト
申込はこちら↓

◆ 申込方法 | 以下の方法でお申込みください。
（定員になり次第、申込を締め切ります。）
愛知県立大学 地域連携センターWeb申込みシステム
<http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>
※左記のQRコードからアクセス可能

【問い合わせ】
愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課 〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ淵1522番3
メール：renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

【主催】愛知県立大学地域災害弱者対策研究所 【共催】愛知県立大学地域連携センター 【後援】名古屋市中川区

令和3年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：国際的視点からの宇宙産業政策の紹介、
地上産業と宇宙産業の共創による経済成長
2. 事業種別：共催
3. 申請者：鈴木 隆（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
4. 共 催：愛知県、あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム、
愛知県立大学 ICT テクノポリス研究所、愛知県立大学地域連携センター
5. 協 力：株式会社サイエンス・クリエイト
6. 開催日時：令和3年7月16日（金） 14：00～16：30
7. 会 場：オンライン（Zoom ウェビナー）
8. 登壇者：高橋 鷹山 氏（株式会社 OUTSENSE）
井上 榛香 氏（株式会社 sorano me／宙畑外部ライター）
常間地 悟 氏（株式会社 ワークスペース）
是永 基樹 氏（経済産業省製造産業局宇宙産業室 室長）
9. 参加者数：53名（一般）

【事例報告】

- ・「宇宙での暮らしとモビリティ」高橋 鷹山 氏（株式会社 OUTSENSE）
- ・「宇宙ビジネスの現在地と未来」井上 榛香 氏（株式会社 sorano me／宙畑外部ライター）
- ・「光中継衛星ネットワークと茨城県の宇宙ベンチャーコミュニティの紹介」
常間地 悟 氏（株式会社 ワークスペース）
- ・「国際的視点からの宇宙産業政策の紹介、地上産業と宇宙産業の共創による経済成長」
是永 基樹 氏（経済産業省製造産業局宇宙産業室 室長）

【ICT テクノポリス研究所 神谷所長の挨拶】



【チラシ】

あいち・なごや宇宙産業セミナー
～宇宙開拓時代のはじまり～

2021年7月16日（金） 14:00～16:30

開催場所：オンライン（Zoomウェビナー）
申込費：無料（個別参加費・送料は別途お支払いとなります）
申込先：<https://www.aichestech.com/Event/Space/20210716>

申込締切：2021年7月15日（木）17:00まで

申込先：事務局

プログラム

時間	内容
14:00～14:15	開会挨拶・実行委員会挨拶（アいち・なごや研究開発推進局）
14:15～14:30	あいさつ（愛知県立大学外国語学部中国学科 准教授）
14:30～15:15	講演1 「国際的視点からの宇宙産業政策の紹介、地上産業と宇宙産業の共創による経済成長」 講演者：是永基樹 氏（経済産業省製造産業局宇宙産業室 室長） 特別講演者：高橋鷹山 氏（株式会社 OUTSENSE） 特別講演者：井上榛香 氏（株式会社 sorano me） 特別講演者：常間地悟 氏（株式会社 ワークスペース）
15:15～15:30	講演2 「宇宙ビジネスの現在地と未来」 講演者：井上榛香 氏（株式会社 sorano me） 特別講演者：高橋鷹山 氏（株式会社 OUTSENSE） 特別講演者：常間地悟 氏（株式会社 ワークスペース）
15:30～16:00	講演3 「光中継衛星ネットワークと茨城県の宇宙ベンチャーコミュニティの紹介」 講演者：常間地悟 氏（株式会社 ワークスペース） 特別講演者：高橋鷹山 氏（株式会社 OUTSENSE） 特別講演者：井上榛香 氏（株式会社 sorano me）
16:00～16:15	講演4 「国際的視点からの宇宙産業政策の紹介、地上産業と宇宙産業の共創による経済成長」 講演者：是永基樹 氏（経済産業省製造産業局宇宙産業室 室長）
16:15～16:30	閉会挨拶

主催：あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム、愛知県立大学
共催：愛知県、あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム
協賛：株式会社サイエンス・クリエイト
特別協力：あいち・なごやICTテクノポリス研究所、愛知県立大学地域連携センター
お問い合わせ先：事務局（愛知県立大学外国語学部中国学科）
メール：space@aichestech.com 電話：052-254-0345

令和3年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：豊田市公開講座「災害弱者の避難対策の考え方と実践」
2. 事業種別：共催
3. 申請者：清水 宣明（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
4. 共催：豊田市、愛知県立大学地域災害弱者対策研究所、愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和3年8月7日（土） 13：00～15：00
6. 会場：豊田市 崇化館交流館 第2会議室
7. 講師：清水 宣明（愛知県立大学看護学部看護学科 教授）
8. 参加者数：10名（一般）

【概要】

地域に暮らす様々な災害弱者の命を守るための実戦的な対策を構築するための基礎知識について講義をした。

【講座の様子】



【講座の様子】



【チラシ】



愛知県立大学
AICHI PREFECTURAL UNIVERSITY

愛知県立大学の教員が豊田市にて
公開講座を開催いたします！



災害弱者の避難対策の考え方

講師：愛知県立大学看護学部 清水 宣明 教授

講座内容	様々な災害が頻発し東南海トラフ地震への不安が高まっています。災害が発生したときに頼り立場面に立たされる人たちの対策について解説しますので、実際の対策を作る上での参考にしていただけますと幸いです。	
開催日時	2021年8月7日（土）	13時00分～15時00分 (受付開始 12時30分)
募集人数	40人（申込必要・先着順）	
受講料	無料	
開催所	豊田市 崇化館交流館 第2会議室 〒471-0035 愛知県豊田市小坂町12丁目100番地 TEL: 0565-33-7461	
申込方法	愛知県立大学地域連携センターホームページ（以下QRコード、 http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/ ）専用WEBサイトより申込み ※FAXでも可。企画名「災害弱者の避難対策の考え方」、氏名（ふりがな）、電話番号、FAX番号を明記のうえ、 FAX当行（0561-64-1104）までお送りください。	
申込締切日	2021年8月6日（金）午前9時	

ご参加お待ち申し上げております。

お問い合わせ 愛知県立大学 研究支援・地域連携課
Tel: 0561-76-8843 メール: renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

【ご案内（重要）】

- 講義に参加される方は、マスクの着用・手洗いの消毒にご協力をお願いします。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じて、**開催を延期または中止する可能性**がございます。

最新の状態については、[地域連携センターWebサイト](http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/)をご確認ください。

愛知県立大学地域連携センターWebサイト: <http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/>



令和3年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：英語で教える英語の授業教授法 PartⅢ
2. 事業種別：主催
3. 申請者：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
4. 開催日時：令和3年8月22日（日） 10：00～12：00
5. 会場：愛・地球博記念公園 地球市民交流センター 多目的室2
6. 講師：秋田 貴美子（愛知県立大学外国語学部国際関係学科 准教授）
7. 参加者数：7名（一般）

【概要】

最初に、日本の英語教育、日本と英語圏文化比較、英語の効果的習得方法、効果的な英語の教授法について講義をした。また、講義の途中と後半に、授業で実施できるアクティビティー（非言語挨拶、英語の歌、Chants, Rap, 対話、ゲーム、ジョーク）の紹介をし、ペアワークで練習した。危機的状況で感情を込めて身体で覚える英語表現、英語のジョークやユーモアを含んだ英会話を通して楽しく英語を学ぶ方法、クラス全体が参加できる英語のみを使うクイズゲームなどを紹介した。参加者は全員非常に熱心に講義を聴きワークショップに積極的に参加した。

【チラシ】

愛知県立大学 地域連携事業
公開講座

英語で教える 英語の授業教授法 PART III

【ご案内】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、臨時換気、座席距離の確保などの対策をとります。会場には、マスク着用、入場での手指消毒にご協力いただき、体調が優れない場合は参加をご遠慮ください。
※状況により、中止・延期・Web開催とする場合がございます。詳細は地域連携センターWebサイトをご確認ください。

WHEN 開催日時
2021年8月22日（日）10時～12時
▶前半：講義
▶後半：ワークショップ

WHERE 場所 ※大学が会場ではありません。ご確認ください。
愛・地球博記念公園（モリコロパーク）
地球市民交流センター 多目的室2
リニモ「愛・地球博記念公園駅」5番出口より徒歩3分
愛・地球博記念公園北入口よりすぐ

Content 内容
前半は、「日本の英語教育」や「理想的な英語の教え方」についての講義を行います。後半は、ワークショップにて、リズム、ラップ、英語のジョークやユーモアを含んだ会話を通して楽しく英語を学ぶ方法、クラス全体が参加でき楽しめる英語のゲームなどを紹介します。

**講師&ワーク
ショップファシリ
テーター:**
秋田 貴美子
愛知県立大学国際関係
学科 准教授
経歴: 2014年～現在JICAに
て海外研修生対象「Cool
Japan」を英語で教える。
2005～2014年米国フロリ
ダ州セントラルフロリダ
大学准教授。2002～2005
年米国インディアナ州セ
イント・メアリーズ大学講
師。その他、日本の大学
や企業にて豊富な英語教
育経験有り。

対象: 一般
(特に小・中学校、高等学校
の「英語で教える英語の授
業」でお困りの先生方)
お子様連れでの受講はご遠慮
下さい。
※定員20名程度

申込み: 愛知県立大学地域
連携センターWebサイトの専用
ページより申込みください。
※お申し込み
お名前「英語で教える英語の授業教授法
PART III」を必ずお名前に入力し、お電話番号
(0561-84-1104)まで
お送りください。

Webサイト:
<http://www.bur.aichi-cu.ac.jp/renketu/>

問い合わせ:

愛知県立大学術情報部
研究支援・地域連携課
Tel: 0561-76-8843

【講座の様子】



令和3年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：通常学級における合理的配慮
ー特別支援教育の視点を生かした学習指導・生徒指導ー
2. 事業種別：共催
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 共催：愛知県立大学生涯発達研究所、瀬戸市教育委員会発達支援室、
愛知県立大学地域連携センター
5. 開催日時：令和3年8月26日（木） 14：00～16：00
6. 会場：オンライン（Zoom ウェビナー）
7. 講師：山田 充氏
(広島県廿日市市教育委員会、特別支援教育士スーパーバイザー)
8. 参加者数：53名（一般・学生）

【概要】

小学校の通級指導教室等の指導経験豊かな講師から、「インクルーシブ教育システム」「ユニバーサルデザイン」「合理的配慮」の考え方、「特別支援教育の視点を生かした学習指導要領」の内容についておさえたうえで、合理的配慮の具体的方法について事例をあげながらお話された。質疑応答も短時間であったが活発に行われた。

【チラシ】

愛知県立大学地域連携センター公開講座
通常学級における合理的配慮
ー特別支援教育の視点を生かした学習指導・生徒指導ー

通級指導の豊富な経験を活かして、小中学校における通常学級での合理的配慮に基づく実践方法についてお話しさせていただきます。

講師 山田 充 氏
特別支援教育士スーパーバイザー
著書：「子どもの発達障害を克服にする進級の指導」「高校からお話える英字イラストカード」(かもがわ出版)

2021年 8月 26日（木）
14:00～16:00

Zoomによるオンライン開催（定員100名 無料）

●申込締め切り 8月10日
愛知県立大学地域連携センターのホームページよりお申し込みください
(<https://www.bur.aichi-u.ac.jp/rankou/>)

●お問い合わせ先
愛知県立大学 地域連携・社会連携グループ rankou@bur.aichi-u.ac.jp

申込ページはこちら

主催 愛知県立大学生涯発達研究所
共催 瀬戸市教育委員会、発達支援室、愛知県立大学地域連携センター

【講座の様子】



【講座の様子】



令和3年度 地域連携事業 実施結果

1. 事業名称：多文化ソーシャルワークの視点から
異文化「終活」を考えるセミナー（その2）
2. 事業種別：共催
3. 申請者：山本 理絵（愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科 教授）
4. 共 催：愛知県立大学生涯発達研究所、あいち多文化ソーシャルワーカーの会、
愛知県立大学地域連携センター、多文化ソーシャル・ムーブメント(TSM)、
外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト
5. 開催日時：令和3年8月28日（土） 13：30～16：30
6. 会 場：オンライン（Zoom ウェビナー）
7. 登壇者：ネストール・プノ氏（フィリピン出身者）
原田美河氏（ベトナム出身者）
金順愛氏（在日コリアン）
シバラムカドカ氏（ネパール出身者）
8. 参加者数：109名（一般・学生）

【概要】

王榮氏の趣旨説明の後、各国の出身者から「終活」事情～葬儀の伝統的儀式とその変化、宗教・民族、都市と農村、地域による葬儀の形態、考えや文化・死生観の違い、貧富の格差による差異、日本で亡くなった場合の困難、老後をどこで過ごしたいか等について報告があった。

その後の討論では、高齢者が母語でしか話せず家庭内でコミュニケーションがうまくできなくなった時のことや、自国の文化・葬儀方法で行いたい場合の問題点などが話し合われた。価値観の多様化の尊重・受容や死生観を話し合える環境づくりの重要性なども課題として出された。

【チラシ】



【講座の様子】

